

映画の小箱

「キラキラ星」から始まった音楽教室。それが10年後に50人の子供たちと共にカーネギーホールで演奏することになる。全米を感動させた実話の映画化。

『ミュージック・オブ・ハート』

金丸弘美=文
text by Hiromi Kanamaruヴァイオリン教室を巡る
人々の、熱い、感動の物語

「私も彼女の教室を見に行ったことがある。上手い下手は問題ではない。音楽にかける情熱が大切なんだ」と、語ったのはヴァイオリンのアイザック・スターンだ。

彼女とは、ロベルタ・ガスパリー。ニューヨークのイーストハーレムの小学校で、今もヴァイオリンを教える実在の教師だ。

一つの情熱は奇跡を起こす。それは、遠い過去の世界でも、未知の出来事でもない。手を差し伸べることでできる場所にある。今そこにある現実なのだ。

ヴァイオリンを教える。それは最初は不協和に聞こえるのだけれども、ひたすら続けることによって、子供たちとの調和を生み、親たちとのコミュニケーションを作りだし、地域の理解を得、やがて多くの人々を音楽のリズムの大きなうねりの中に導いていく。ロベルタの放った光に触れたとき、明日へ歩む勇気を与えられるだろう。

この実在の教師の物語は、彼女がヴァイオリン教室を始め、そして十年後、カーネギーホールで生徒たちと演奏をするまでを描いたものである。

ロベルタ（メリル・ストリープ）は、ニューヨーク州の実家に、二人の息子と、ギリシャで購入したという五十挺のヴァイオリンとともに帰ってきた。海軍勤務の最愛の夫に、友人と浮気され逃げられたのである。

途方にくれ悲嘆し生活のあてもない彼女は、近所のスーパーのレジをすることにした。そこではつたりと、ライターの同級生ブライアン（エイダン・クイン）と再会する。

彼は「せっかくな音楽教育をうけたのにもっていない。カーネギーホールに立つんじゃないのかい？」と、問いかける。

そして、教職につくことを薦め、取材で会った学校の校長を紹介してくれた。

彼女は彼の薦めにしたがい、ニューヨーク

ヤージー州のほんのお隣り、ニューヨーク

の学校を訪ねる。紹介されたのは、イースト・ハーレムのアフリカ

系アメリカ人とラテン系が多い小学校。

周辺は治安も悪いところだった。

しかし仕事が欲しかった

ロベルタは、校長のジャンネット（アンジェラ・バセツ

ト）に面接を申し込む。ところが教師の経験が少くないという理由で断られた。

翌日、ロベルタはヴァイオリンを抱え、二人の息子にもヴァイオリンを持たせて、再び校長室へ押しかけると、やおら「キラキラ星」の演奏を始めた。

「こんなふうには子供たちを教えます。みんなヴァイオリンが弾けるようになります」

こうして特別に課外授業としてのヴァイオリン教室が始まる。ヴァイオリンを持たない生徒たちのために授業にはロベルタのヴァイオリンが持ちこまれた。さらに周囲の反対を押し切ってハーレムに住居を構えた。

しかし、最初はうまくいかない。子供たち



FACIAL

タマキ
スペシャルソープ
¥8,000

一度使ったら手放せない手作りの石けんです

肌
が
輝
く
極
上
の
洗
顔

クローラ配合の為 洗えば洗うほど若々しいお肌へ 肌本来の力を引き出します



玉樹

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルインベリアルタワー5F
TEL 03-3501-8899 FAX 03-3501-8887



は暴れ出し、雑談を始める。ロベルタは子供たちを叱り、なだめ、辛抱強く、ヴァイオリンの指導を始めるのだ。そればかりではなかった。周りの先生たちは話もしてくれない。

それは最初の意気込みとは裏腹に、すぐに辞めていく人が多く、彼女もその一人と思われていたからだ。親にも反対する者がいた。理由は「白人の音楽なんて子供に教えて欲しくない」という偏見からだ。だが教室を続け少しずつ周囲を説得していく。

ブライアンとの恋と別れ、自分の息子たちの反抗、さまざまな課題を克服し、一步一步、前に前に進んでいく。そして十年。ここから生徒たちがたくさん誕生し、すっかり定着したかにみえた。

ところが突然の教育費の打ち切りで教室は閉鎖に追い込まれる。

生徒たちの学校での発表会の日、ロベルタは、「再開まで戦う」と、宣言する。

この言葉に共鳴した親たちが集まり、YMCAでチャリティが開かれることになる。ところがYMCAが水道管の破裂で使えなくなり、まさに窮地に陥ったとき、噂を聞いたアイザック・スターンによってカーネギーホールへの道が開かれるのだ。このロベルタの人生をすべて凝縮したような演奏のシーンには、誰しもが酔いしれることだろう。

『ミュージック・オブ・ハート』 MUSIC OF THE HEART

(1999年 アメリカ映画 アスミック・エースエンタテインメント配給)

監督=ウェス・クレイヴン

出演=メルル・ストリーフ、アンジェラ・バセット、グロリア・エステファン、エイダン・クイン、ジェイン・リーヴズ、クロリス・リーチマン、キーラン・カルキン